

宝塚市協働のまちづくり促進委員会	
協働のマニュアル策定部会(第8回・第2期第2回) 会議録	
開催日時	平成28年1月15日(金) 18:30~20:00
開催場所	宝塚市市役所 特別会議室
次 第	1 開会 2 議事 マニュアルの編集について 3 その他 4 閉会
出席委員	久委員長、飯室委員、石谷委員、熊澤委員、久米委員、古村委員、高松委員、田中委員、中山委員、檜垣委員、溝口委員
開催形態	公開(傍聴人0)

1 開会

第8回・第2期第2回協働のマニュアル策定部会の開会。

事務局から、本日の委員出席者数は11人、欠席者0人であり、過半数の出席要件を満たしているため、会議が成立していること及び傍聴希望者がいないことを報告した。

2 議事

(1) マニュアルの編集について

協働のマニュアル策定作業班から編集作業後のマニュアル案(表紙3パターン及び本文)が提出され、編集内容の説明が行われた。その後、同マニュアル案に基づき委員間でマニュアルの編集について以下のとおり審議がなされた。

ア 【部会長意見】マニュアルの編集について、意見はないか。

イ 協働すごろくについて、あがり手前で「1か2が出たら」、「3か4が出たら」、「5か6が出たら」とあるのは、サイコロの目のことを指しているのか。

ウ 「1か2が出たら」などはサイコロの目のことである。

エ あがりの部分に3本の旗のイラストが掲載されているが、「終了」のところの旗が赤色になっている。赤色の旗はレースでは危険性があるためレースを中止するときに使用されるもので、事業の目的が達成されて終了するときのイメージと合致しない。色を変更するか、チェッカーフラッグに変更してはどうか。

ページ付番について、特に8ページが判別しにくいのが、見やすいように色、フォントを変更してはどうか。

8ページの【行政】の項目の1点目と6点目は、似たような内容で重複する部分があるので、1文としてまとめることができないか。

オ 本文の各項目の題名と目次の項目名が一致していない箇所があるので、修正すべきだと思う。

1ページの「はじめに」の項目の2点目にある「マニュアル」の記載と、3点目、

4点目にある「このマニュアル」の記載は、同じ「マニュアル」という記載であるが、意味するものが異なる。別の表現で記載した方がよいのではないか。

10ページの「事業計画に必要な7項目」の表には①から⑧まで項目が挙げられている。①から⑧までの項目のうち、どれか2項目が一括りにされるのかもしれないが、「事業計画に必要な8項目」と修正してはどうか。

1番目の指摘と同じであるが、14ページの「3.3 目的を達成できていなくても休止します」の題名は、目次の項目名と一致していない。

カ 【部会長意見】いくつか指摘が出ましたが、それに対して意見はありませんか。

※ 意見なし。

特に意見がないようであれば、指摘事項を採用し、マニュアル案に反映させたいと思います。事務局からもマニュアル案に対する意見があるようなので、資料に基づいて説明してもらおうこととする。

※ 資料に基づき、事務局からマニュアル案に対する意見を説明する。

事務局の意見に対して何か意見はないか。

キ 『9ページ③の1点目、「市民団体や個人の市民は、行政より住民に近いところで活動しています。」の表現は、「個人の市民」と「住民」との言葉の使い分けが難しいので、表現を変更する。』との事務局の意見があるが、代替案はあるのか。

ク 【事務局】第1期に委員から同様の意見があった部分でもあるが、改めて事務局としても意見すべき部分であると思ったので、今回提示した。事務局では適当な代替案が出なかったなので、委員にもご検討いただきたい。

ケ 【部会長意見】適当な言換えができないようであれば、注釈を加えて語意を説明する方法もある。すぐに思い付かないようであれば、作業班で検討してもらってもよいのではないか。

作業班のメンバーは、事務局の意見に対して何か意見はありませんか。

コ 一見して反対するようなことはないが、すぐには判断できない。

サ 事務局も入って作業班の活動を進めてきたのに、作業班の会議の場でこのような意見が出てこなかったのは残念だ。

言葉の整理で「助成金」を「補助金」に修正している部分があるが、両方とも活用できる場合もあるので、「補助金、助成金」と両方記載しておいた方がよいと思う。

また、『13ページ3.2①の2点目「皆でまとめましょう。」は、「皆で意見をまとめましょう。」などに修正し、目的語が明らかにする。』との事務局の意見があるが、「意見」よりも「結果」のほうが適切だと思う。

シ 【部会長意見】他に意見はないか。ないようであれば、本文の内容に関してはこれまでの審議内容をマニュアル案に反映させる作業を作業班にお願いしたいと思う。

次に、表紙について意見はないか。

ス 宝塚市のロゴが目を引くので、市とこの委員会と一緒にこのマニュアルを作成したという位置付けが伝わりにくい。「宝塚市&宝塚市協働のまちづくり促進委員

会」をしっかりと示したほうがよい。

セ ロゴの色は決まっているのか。

ソ 【事務局】この紫のすみれ色としている。

タ 裏表紙の隅にでもロゴを配置してはどうか。

チ 作業班から1案に絞らずに、色違いも含め3パターンのデザインを提案したのは、いろいろとこの部会で議論して決定すればよいと考えたからである。

作業班では、協働の指針と違う色にすれば、説明会などで使用する際に協働の指針はピンク色の冊子、協働のマニュアルは緑色の冊子と色で指し示すこともできるので、使いやすいとの意見があった。

ツ 色で識別するのが難しい人もいるので、説明会などでは配慮する必要がある。

テ すごろくをデザインしたものは、協働の指針のイラストからバスなどのパーツを流用しているので、統一感がある。色はピンク色と緑色の色違いを用意した。もうひとつの緑色のものは、マニュアルといえは指南書のことなので、行政が作るマニュアルにありがちなイラストを排し、字体もレトロな感じにして行政の出版物では見かけないようなものにした。

ト 最後の緑色の表紙のデザインがよいと思う。

ナ 【部会長意見】最後の緑色の表紙は大正ロマンのような感じがする。

意見としては、緑色の表紙2種類の中から選ぶのが良さそうだが、投票で決めたいと思う。委員とともに事務局にも投票してもらおうと思うがどうか。

※ 事務局も投票することに決定される。

ニ 【事務局】緑色のすごろくのデザインの表紙は9票、もう一方の緑色の表紙は7票となりました。

ヌ 【部会長意見】表紙のデザインも決定しました。市のロゴは裏表紙に移し、「宝塚市&宝塚市協働のまちづくり促進委員会」の表記は残すかたちでよいか。

※ 反対意見なし。

ネ 【事務局】委員の名簿を巻末に掲載することが多いが、このマニュアルについては委員の名簿の取扱いをどうするか。

ノ 【部会長意見】委員の名簿は掲載する取扱いでよいか。

※ 反対意見なし。

それでは、本日の部会での議論を踏まえて、作業班でマニュアルの修正を行い、次回の全体会に諮ることとします。

3 その他

事務局から自治会加入促進のチラシ(案)を提示し、委員にチラシに対する意見を募った。

4 閉会